総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

（地方創生の取組関係）

○登録者情報

三宅　昭広（みやけ　あきひろ）

所在地　茨城県

組織名・所属　役職　茨城県　境町役場　企画部
地方創生課　課長補佐

略歴

平成 17 年　４月　地方銀行入行
平成 27 年 12 月　同退職
平成 28 年　１月　境町役場臨時職員採用（境町観光協会勤務）
平成 28 年　３月　境町役場職員採用
令和　５年　４月　企画部地方創生課　課長補佐
令和　７年　９月　現職

○主な取組内容・実績

●地方創生関係交付金等を活用した事業の推進

・地方創生推進交付金、地方創生拠点整備交付金（現第二世代交付金）の申請業務を一貫して担うとともに、道の駅の運営やふるさと納税返礼品の人気も高い特産品の開発などの地域活性化を推進する地元地域公社や全国の民間企業との事業連携について調整等を実施。

・企業版ふるさと納税について、平成 28 年度の制度開始から事業構築、企業との折衝業務等を担い、令和２年１月には、本町が「企業版ふるさと納税に係る大臣表彰」を受賞。

→移住定住、地域経済活性化にかかるソフト・ハード（主に特産品などの開発など「稼ぐ施設」の整備）事業の経費については、上記交付金等の積極的な活用に加え、「稼ぐ施設」から生みだされる収入（ふるさと納税、施設家賃など）を充てることで本町の負担を極力ゼロとする、「境町モデル」を展開。

●自動運転バス運行事業

令和元年 12 月　自動運転事業者との連携開始。各種準備（地元住民、関係省庁、県、公共交通事業者等との調整）を経て、

令和２年 11 月　公道での定常運行を全国自治体で初めて開始

令和４年　２月　本町の取組が評価され、日本自動車会議所主催　第１回　クルマ・社会・パートナーシップ大賞受賞

・令和７年　８月末現在、町内３ルート、毎日 33 便を運行。
運行開始からの総利用者数のべ 42,922 名。

・当町での運行実績により、自動運転バスに関する規制緩和が実現したほか、全国に当町モデルが横展開され、自動運転普及の一助となっている。

●デジタル田園都市国家構想関連事業

令和４年６月　デジタル田園都市国家構想交付金事業が採択され、都市 OS の構築等を含む事業開始。（以降、現在も同交付金の採択を受け事業拡張中）

・福祉健康部門との連携により実施した、「医療 MaaS 車両」を活用した事業に関しては、全国に先駆けて眼科健診を実施し、健診により眼科疾患の疑いがあるとされた方が通院、治癒するなど実績を上げた。令和７年度以降更に事業を拡張する予定。

・防災部署との連携により、避難所等での本人確認及び必要な医薬品等を確認できるアプリを導入。今後、避難所等の混雑状況等を本部が把握できるようになるなど、機能拡充していく予定。

○その他

・デジタル田園都市国家構想関連事業の一環として、地域幸福度（well-being）指標の活用等を実施（町総合計画、地方版総合戦略の策定等）。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCI-Japan）主催、内閣府・総務省・国土交通省後援の、スマートシティ推進人材育成のためのプログラム『City-Region MAP プログラム』受講修了、「SCI-Japan フェロー」認定。

・取組実績掲載の事業等を中心に、資金調達から民間企業との連携を含めた事業実施まで担当者等として取り組んでおり、一気通貫で助言をさせていただけます。

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

アドバイザー取組分野　一覧

氏名：　三宅　昭広

【公営企業関係】

対象事業	下記のうち、助言可能な事業に〇を付してください（複数回答可）					
		1	水道事業		11	船舶事業
		2	簡易水道事業		12	港湾整備事業
		3	工業用水道事業		13	市場事業
		4	軌道事業		14	と畜場事業
		5	自動車運送事業		15	観光施設事業
		6	鉄道事業		16	宅地造成事業
		7	電気事業		17	駐車場整備事業
		8	ガス事業		18	介護サービス事業
		9	病院事業		19	その他事業（　　）
		10	下水道事業		20	第三セクター等

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可）					
	事業共通		1	地方公営企業法の適用	8	事業廃止、民営化・民間譲渡
			2	DXの取組	9	料金改定
			3	GXの取組	10	PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度
			4	経営戦略の策定・改定	11	施設の統合・廃止
			5	公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組	12	経営診断・コスト分析
			6	上下水道の広域化	13	維持管理コストの効率化
			7	第三セクター等の経営健全化	14	その他（　　）
	各事業分野	水道事業・工業用水道事業			病院事業	
			1	水道料金関係（滞納整理等）	1	地域医療提供体制の機能分化・連携強化
			2	アセットマネジメント	2	医師等の確保・働き方改革
			3	施設の統廃合・共同利用（広域連携含む）	3	経営形態の見直し
			4	システム導入・更新（システム共同利用による広域連携含む）	4	経費削減等の病院経営の効率化
		軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業			5	診療報酬の最適化
			1	運転手・技術職員の確保対策	6	病院建替の基本構想・建替計画の策定
			2	運転手の労務管理	7	病院建設費のコスト削減
			3	車両（船舶）整備の低コスト化	8	病床機能転換及び診療体制の一体的見直し（公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援）
		電気事業・ガス事業			下水道事業	
			1	技術職員の確保対策	1	施設建設コスト（老朽化対策含む）の効率化
			2	原材料調達の低コスト化	2	システム導入・更新（システム共同利用による広域連携含む）

【地方公会計の整備・活用関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可）		
		1	固定資産台帳の整備・早期更新
		2	財務書類の整備・早期作成
		3	施設別・事業別等の財務書類の作成・活用
		4	公共施設マネジメントへの活用

		5	公会計情報（指標等）を用いた財政分析
		6	その他（　　）

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可）		
		1	中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計
		2	公共施設等に係る方針の策定・取組（更新・長寿命化、統合・廃止等）の支援
		3	全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立（数値目標の設定を含む）
		4	総合管理計画の予算編成等への活用
		5	その他（　　）

【地方公共団体のDX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可）		
		1	DXの機運醸成
		2	情報システムの標準化・共通化
		3	マイナンバーカードの利活用の推進
		4	行政手続のオンライン化
		5	データ利活用・EBPM
		6	BPR・業務改革
		7	自治体職員のデジタル人材への育成
		8	外部デジタル人材の確保
		9	セキュリティ対策
		10	消防防災DX
		11	その他（　　）

【地方公共団体のGX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可）		
		1	屋根置きなど自家消費型の太陽光発電
		2	地域共生・地域裨益型再エネの立地
		3	公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導
		4	住宅・建築物の省エネ性能等の向上
		5	ゼロカーボン・ドライブ
		6	資源循環の高度化を通じた循環経済への移行
		7	コンパクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり
		8	食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立
		9	その他（　　）

【地方公共団体間の広域連携】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可）		
		1	公共施設の集約化等
		2	専門人材の確保
		3	事務の共同実施

【地方税務行政のDX等】

分野取組	下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可）		
		1	課税事務の効率化
		2	徴収事務の効率化

【地方創生の取組】

分野取組	下記の取組分野のうち、最も当てはまるもの1つに〇を付してください		
	〇	1	持続可能な生活環境の創生
		2	地域経済の高付加価値化
		3	若者・女性から選ばれる地域づくり
		4	地域への人の流れの創出